

# 公益財団法人 北九州市どうぶつ公園協会

## I 法人の概要（令和3年4月1日現在）

### 1 所在地

北九州市小倉北区上到津四丁目1番8号

### 2 設立年月日

昭和48年4月1日

### 3 代表者

理事長 横矢 順二

### 4 基本財産

80,000千円

### 5 北九州市の出捐金

80,000千円（出捐の割合 100.0%）

### 6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	6人	0人	2人	4人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	5人	0人	1人	4人
職 員	45人	1人	1人	43人

### 7 市からのミッション

「到津の森公園」「ひびき動物ワールド」の指定管理者として、管理・運営事業を通じ、健康で豊かな市民生活の実現、都市機能の増進、自然環境教育を推進する。

## II 令和2年度事業実績

当協会は、公園をはじめとした各種都市施設などの管理・運営事業を通じ、健康で豊かな市民生活の実現のほか、都市機能の増進に寄与することを目的とし、各事業を実施した。

### I 公益目的事業

#### 1 到津の森公園・ひびき動物ワールド管理運営事業

自然環境や動物とのふれあいを通じて楽しみながら学習する自然環境教育施設とすること、市民や企業などから様々な協力が受け入れられる市民が支える公園とすること、良質なサービスを継続的に提供するための効率的な運営を目指すことを基本方針として管理運営を行った。

##### (1) 到津の森公園管理運営事業

###### ① 施設運営事業

ア 動物展示（展示数 100 種、500 点）

世界の動物ゾーン	草原の世界（キリン、シマウマ、ライオンなど） 林床の世界（セイロンゾウ、チンパンジーなど） 樹冠の世界（アカコンゴウインコ、フクロテナガザルなど） マダガスカルの世界（エリマキキツネザル、ワオキツネザル）
ふれあい動物園	ヤギ、レッサーパンダ、ウサギ、ロバなど
バードケージ	フラミンゴ、オシドリ、カモ、トキ類など
郷土の森林	タヌキ、ムササビ、フクロウなど
里のいきもの館	アオダイショウ、イモリ、ヒキガエル、魚類など

イ 入園者数及び入園料収入

区 分	令和 2 年度	令和元年度
総入園者数	265,364 人	378,742 人
有料入園者数	181,032 人	264,216 人
入園料収入	103,955,090 円	145,042,845 円

ウ 駐車場利用台数及び駐車料収入

区 分	令和 2 年度	令和元年度
利用台数	64,244 台	81,911 台
駐車料収入	38,640,000 円	49,519,800 円

エ ロバの騎乗

区 分	令和 2 年度	令和元年度
利用者数	0 人	18,008 人
騎乗料収入	0 円	3,323,900 円

② 実施事業

入園者に動物の生態等に関する学習機会の場を提供するため、夜間開園、林間学園等の事業を実施した。

③ 動物ふれあい事業

動物ふれあい事業の一環で餌の販売を行った。

区 分	令和 2 年度	令和元年度
利用者数	54,466 人	218,502 人
売上金額	5,446,600 円	21,850,200 円

④ 動物サポーター事業

飼育動物の餌代を支援する動物サポーターを募集し、寄付者に対する無料入園パスポートの発行等を行った。

⑤ 学習プログラム事業

遠足訪問校向けプログラムや小学校教員向け研修等の学習プログラムの策定及びこれらに基づく実施業務を行った。

(2) ひびき動物ワールド管理運営事業

① 施設運営事業

ア 動物展示（展示数4種、約300点）

カンガルー	イースタングレーカンガルー
	イエローフーティッドロックワラビー
	ケナガワラルー
	フサオネズミカンガルー

イ 入場者数及び入場料収入

区 分	令和2年度	令和元年度
総入場者数	47,708人	80,646人
有料入場者数	27,277人	45,374人
入場料収入	7,090,524円	11,754,677円

② 動物ふれあい事業

動物ふれあい事業の一環でロックワラビーに対する餌の販売を行った。

区 分	令和2年度	令和元年度
利用者数	0人	43人
売上金額	0円	8,000円

II 収益事業

1 駐車場管理運営事業

駐車場需要に対処するため、北九州市の未利用地を有効活用して、陣原駅北口駐車場ほか23箇所でも月極及び時間貸駐車場の管理を行った。

区 分	令和2年度	令和元年度
駐車場収容台数	1,091台	1,051台
収入金額	68,517,661円	68,098,111円

2 遊戯施設等管理運営事業

(1) 到津の森公園

① 遊戯施設等管理運営事業

ミニモノレール・子供汽車等遊具の営業やベビーカーの貸出を行った。

区 分	令和2年度	令和元年度
利用者数	307,840人	391,201人
収入金額	44,272,800円	56,155,000円

② 売店等事業

売店、レストラン及び自動販売機を設置し、営業等を行った。

区 分	令和2年度	令和元年度
売上額	11,618,319円	61,219,347円

### Ⅲ 令和2年度決算

#### 1 貸借対照表（総括表）

令和3年3月31日現在（単位：円）

科 目	当 年 度 a	前 年 度 b	増 減 a - b
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産	360,801,926	373,713,599	▲12,911,673
2 固定資産			
(1) 基本財産	80,000,000	80,000,000	0
(2) 特定資産	285,421,926	277,449,953	7,971,973
(3) その他固定資産	78,941,485	78,176,884	764,601
固定資産合計	444,363,411	435,626,837	8,736,574
<b>資産合計</b>	<b>805,165,337</b>	<b>809,340,436</b>	<b>▲4,175,099</b>
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債	67,351,160	69,846,095	▲2,494,935
2 固定負債	127,834,567	122,872,394	4,962,173
<b>負債合計</b>	<b>195,185,727</b>	<b>192,718,489</b>	<b>2,467,238</b>
<b>III 正味財産</b>			
1 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	609,979,610	616,621,947	▲6,642,337
(うち基本財産への充当額)	(80,000,000)	(80,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(173,701,859)	(171,799,559)	(1,902,300)
<b>正味財産合計</b>	<b>609,979,610</b>	<b>616,621,947</b>	<b>▲6,642,337</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>805,165,337</b>	<b>809,340,436</b>	<b>▲4,175,099</b>

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日（単位：円）

科 目	当 年 度 a	前 年 度 b	増 減 a - b	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	180,000	180,000	0	
② 特定資産運用益	426,100	426,100	0	
③ 事業収益	484,539,410	583,743,680	▲99,204,270	
④ 受取会費	9,107,000	5,478,000	3,629,000	
⑤ 受取寄付金	0	0	0	
⑥ 雑収益	13,435,071	4,751,964	8,683,107	
経常収益計	507,687,581	594,579,744	▲86,892,163	
(2) 経常費用				
① 事業費	494,621,273	551,010,682	▲56,389,409	
② 管理費	15,875,201	16,381,490	▲506,289	
経常費用計	510,496,474	567,392,172	▲56,895,698	
当期経常増減額	▲2,808,893	27,187,572	▲29,996,465	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	1,244,532	▲1,244,532	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	40,144	30,191	9,953	
当期経常外増減額	▲40,144	1,214,341	▲1,254,485	
税引前当期一般正味財産増減額	▲2,849,037	28,401,913	▲31,250,950	
法人税等	3,793,300	6,891,600	▲3,098,300	
当期一般正味財産増減額	▲6,642,337	21,510,313	▲28,152,650	
一般正味財産期首残高	616,621,947	595,111,634	21,510,313	
一般正味財産期末残高	609,979,610	616,621,947	▲6,642,337	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>609,979,610</b>	<b>616,621,947</b>	<b>▲6,642,337</b>	

## IV 令和3年度事業計画

当協会は、公園をはじめとした各種都市施設などの管理・運営事業を通じ、健康で豊かな市民生活の実現のほか、都市機能の増進に寄与すること等を基本方針として、各事業を行う。

### I 公益目的事業

#### 1 到津の森公園・ひびき動物ワールド管理運営事業

##### 【基本方針】

到津の森公園は、世界の動物やその生息環境について楽しく学び、生活に身近な自然と手軽にふれあうことにより、都市生活者である市民がさらに様々な自然にふれ、自然を感じながら自然環境についての認識を深める公園づくり（市民と自然を結ぶ窓口となる公園）を目指している。

ひびき動物ワールドは、動物とのスキンシップのルールを学ぶことを通して、自然の営みを大切にすやすしさをたくましさ自ら学んでいくことをねらいとした体験学習施設とする。

- ① 自然環境や動物とのふれあいを通じて楽しみながら学習する自然環境教育施設とする。
- ② 市民や企業などから様々な協力が受け入れられる市民が支える公園とする。
- ③ 良質なサービスを継続的に提供するための効率的な運営を目指す。

#### (1) 到津の森公園管理運営事業

##### ① 施設運営事業

###### ア 動物展示（展示数 90 種、480 点）

世界の動物ゾーン	草原の世界（キリン、シマウマ、ライオンなど） 林床の世界（セイロンゾウ、チンパンジーなど） 樹冠の世界（アカコンゴウインコ、フクロテナガザルなど） マダガスカルの世界（エリマキキツネザル、ワオキツネザル）
ふれあい動物園	ヤギ、レッサーパンダ、ウサギ、ロバなど
バードケージ	フラミンゴ、オシドリ、カモ、トキ類など
郷土の森林	タヌキ、ムササビ、フクロウなど
里のいきもの館	アオダイショウ、イモリ、ヒキガエル、魚類など

###### イ ロバの騎乗

ふれあい動物園でロバの騎乗を行う。

##### ② 実施事業

入園者に動物の生態等に関する学習機会を提供するため、夜間開園、林間学園等の事業を実施する。

##### ③ 動物ふれあい事業

動物の餌やりとふれあいを行う。

##### ④ 学習プログラム事業

遠足訪問校向けプログラムや小学校先生向け研修等の学習プログラム業務を行う。

(2) ひびき動物ワールド管理運営事業

① 施設運営事業

ア 動物展示（展示数4種、約300点）

カンガルー	イースタングレーカンガルー
	イエローフーティッドロックワラビー
	ケナガワラルー
	フサオネズミカンガルー

② 動物ふれあい事業

ロックワラビーの餌やりとふれあいを行う。

II 収益事業

1 駐車場管理運営事業

駐車場需要に対処するため、北九州市の未利用地を有効活用して、月極駐車場及び時間貸駐車場の管理を行う。

区分	箇所数	駐車場の名称
小倉北区	10	田町、金田、菜園場東、末広、下到津、西港、堅町、堅町第二、大手町東、城野駅北口
小倉南区	2	上石田、若園
八幡西区	8	夕原町、萩原電停前、陣原駅北口、本城駅前、折尾駅東、折尾駅南、黒崎駅北口、黒崎駅北口第二
戸畑区	3	戸畑駅北口、戸畑川代、川代第二
計	23	

2 遊戯施設等管理運営事業

(1) 到津の森公園

① 遊戯施設等管理運営事業

ミニモノレール、サイクルモノレール、子供汽車、メリーゴーラウンド、観覧車などの遊具を運行する。

② 売店等事業

売店、レストラン及び自動販売機を設置し、営業を行う。

## V 令和3年度予算

### 収支予算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日 (単位：千円)

科 目	当年度 a	前年度 b	増 減 a - b	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	180	180	0	
② 特定資産運用益	427	427	0	
③ 事業収益	577,117	548,492	28,625	
④ 受取会費	8,414	10,914	▲2,500	
⑤ 雑収益	7,198	7,518	▲320	
経常収益計	593,336	567,531	25,805	
(2) 経常費用				
① 事業費	597,081	572,124	24,957	
② 管理費	17,717	18,589	▲872	
経常費用計	614,798	590,713	24,085	
当期経常増減額	▲21,462	▲23,182	1,720	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額				
法人税等	5,010	5,000	10	
当期一般正味財産増減額	▲26,472	▲28,182	1,710	
一般正味財産期首残高	569,443	597,625	▲28,182	
一般正味財産期末残高	542,971	569,443	▲26,472	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>542,971</b>	<b>569,443</b>	<b>▲26,472</b>	

## VI 役員名簿

令和3年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	横矢 順二	—
理事	羽田野 隆士	北九州商工会議所専務理事
〃	岩松 文代	北九州市立大学文学部教授
〃	近藤 晃	公益財団法人北九州観光コンベンション協会専務理事
監事	山本 浩二	北九州市会計室長
〃	鈴木 久司	福岡銀行北九州本部副本部長

